

令和7年度当初予算の概要

◎一般会計

令和7年度一般会計の当初予算は、歳入歳出総額をそれぞれ59億6,100万円としております。

前年度と比較して、2億7,600万円の減額、率にして4.4%の減となっております。主な新規事業として

(1) 地域活性化支援センター照明器具更新事業 (LED化)	38,705	千円
(2) 業務マニュアル作成支援ツール使用料	1,938	千円
(3) デジタル専門監嘱託業務 (3人分)	17,519	千円
(4) 杉沢地区生活改善センター解体工事	18,788	千円
(5) 役場庁舎防火シャッター更新工事	9,329	千円
(6) 役場庁舎空調設備工事(まちづくり課・議会事務局)	33,892	千円
(7) 五城目町防災マップ作成業務	6,633	千円
(8) 全国瞬時警報システム (Jアラート) 更新業務	3,278	千円
(9) 次期総合防災情報システム整備費負担金(R7,8)	11,185	千円
(10) もりやまこども園待機児童対策事業補助金	5,000	千円
(11) 朝市活性化支援員 (集落支援員制度活用)	2,527	千円
(12) 全国朝市サミット開催経費	1,100	千円
(13) 朝市出店支援事業補助金 (テントなど購入支援)	500	千円
(14) 赤倉山荘存廃検討会参加謝礼金	72	千円
(15) 悠紀の国五城目エアコン更新工事	2,884	千円
(16) 盆城庵照明器具更新工事 (LED化)	1,236	千円
(17) 盆城庵茅葺屋根葺替工事	5,002	千円
(18) 恋地スキー場リフト等解体設計委託業務	1,980	千円
(19) 清流の森照明器具更新工事 (LED化)	969	千円
(20) 団体営土地改良事業 (町下地区・高崎館越地区)	32,730	千円
(21) チェーンソー講習会受講補助金	1,000	千円
(22) 地方道路整備事業 (交付金)	116,282	千円
(23) 単独道路整備事業	15,026	千円
(24) 雀館幹線ハイウェイ灯新設工事	1,300	千円
(25) 立地適正化計画策定支援業務 (都市計画基礎調査)	17,514	千円
(26) 街路樹根上がり対策歩道改修工事	5,874	千円
(27) 指令システム更新事業	98,666	千円
(28) 教職員研修委託業務	935	千円
(29) 学校支援スタッフ配置事業	1,408	千円
(30) 中学校LED照明リース (10年リース)	1,936	千円
(31) 中学校男子更衣室・校務員室エアコン更新	1,232	千円
(32) 学校給食費無償化事業	23,770	千円
(33) 町民センター電気設備改修 (LED更新含)	2,321	千円
(34) 町民センター補装補修工事 (ロータリー)	4,840	千円
(35) 大川地区公民館体育館照明器具更新工事 (LED化)	2,100	千円
(36) 温水プール機械室排気ファン交換・高圧機器更新工事	2,596	千円
(37) 過年災害復旧事業 (公共土木施設)	15,487	千円

などを計上しております。

◎特別会計

令和7年度の特別会計は国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、障害認定事業特別会計であり、その歳入歳出総額をそれぞれ33億667万8千円としております。

前年度と比較して、2,855万2千円の増、率にして0.9%の増となっております。

◎企業会計

令和7年度の水道事業会計は、第3条予算（収益的収入及び支出）の収入は2億214万4千円、支出は2億5,808万1千円としております。

第4条予算（資本的収入及び支出）の収入は1億1,930万5千円、支出は1億9,586万円とし、収支不足額7,655万5千円は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんするものとしております。

前年度と比較して、第3条予算の支出では240万4千円の減額、率にして0.9%の減、第4条予算の支出では5,936万1千円の増額、率にして43.5%の増となっております。

なお、第4条予算の増加の要因は、黒土地区簡易水道の水道事業への統合による配水管布設工事2,770万9千円、給水車購入費2,545万4千円などです。

令和7年度の下水道事業会計は、第3条予算（収益的収入及び支出）の収入は2億8,149万9千円、支出は2億7,553万円としております。

第4条予算（資本的収入及び支出）の収入は1億8,659万8千円、支出は2億6,537万3千円とし、収支不足額7,877万5千円は、過年度・当年度分損益勘定留保資金などで補てんするものとしております。

前年度と比較して、第3条予算の支出では1,887万円の減額、率にして6.4%の減、第4条予算の支出では5,510万円の増額、率にして26.2%の増となっております。

なお、第4条予算の増加の要因は、中川原・東磯ノ目の樋門改修工事6,000万円などです。

令和7年度当初予算 各会計別内訳

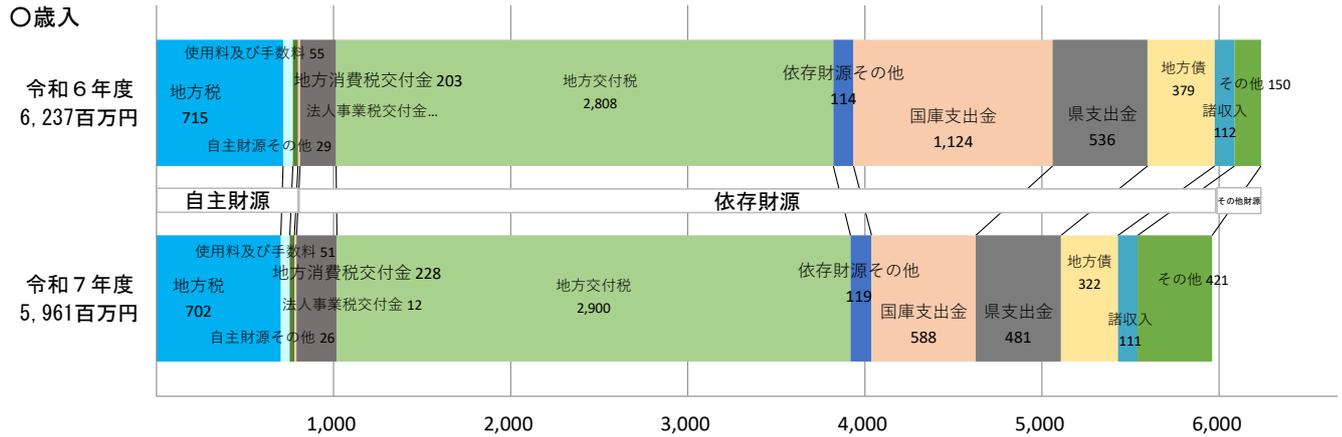
(単位：千円)

会計区分		令和6年度 当初予算	令和5年度 当初予算	比較	
				増減額	増減率
一般会計		5,961,000	6,237,000	▲276,000	▲4.4%
特別 会計	国民健康保険特別会計	1,174,000	1,192,502	▲18,502	▲1.6%
	後期高齢者医療特別会計	160,365	159,119	1,246	0.8%
	介護保険特別会計	1,968,176	1,922,519	45,657	2.4%
	保険事業勘定	1,962,911	1,917,376	45,535	2.4%
	介護サービス事業勘定	5,265	5,143	122	2.4%
	障害認定事業特別会計	4,137	3,986	151	3.8%
	合計	3,306,678	3,278,126	28,552	0.9%
水道事業会計	収益的支出	258,081	260,485	△2,404	▲0.9%
	資本的支出	195,860	136,499	59,361	43.5%
下水道事業会計	収益的支出	275,530	294,400	△18,870	▲6.4%
	資本的支出	265,373	210,273	55,100	26.2%

令和7年度一般会計当初予算の性質別内訳

(単位：百万円)

○歳入



○歳入

項目		令和7年度	令和6年度	増減額 (R7-R6)
自主財源	地方税	702	715	△13
	使用料及び手数料	51	55	△4
	自主財源その他	26	29	△3
依存財源	法人事業税金	12	12	0
	地方消費税交付金	228	203	25
	地方交付税	2,900	2,808	92
	依存財源その他	119	114	5
	国庫支出金	588	1,124	△536
	県支出金	481	536	△55
	地方債	322	379	△57
その他財源	諸収入	111	112	△1
	その他財源その他	421	150	271
計		5,961	6,237	△276

※自主財源その他：分担金及び負担金、財産収入

依存財源その他：地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得割交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全特別交付金

その他財源その他：寄附金、繰入金、繰越金

□歳出

項目		令和7年度	令和6年度	増減額 (R7-R6)
義務的経費	人件費	1,235	1,174	61
	扶助費	704	687	17
	公債費	601	585	16
投資的経費		587	1,274	△687
その他経費	物件費	1,053	913	140
	補助費等	1,076	878	198
	貸付金	76	76	0
	繰出金	437	439	△2
	その他	192	211	△19
	計	5,961	6,237	△276

※その他：維持補修費、積立金、投資及び出資金、予備費

□歳出

